



ウィリアム・マコウミ William McOmie

学 歴

- 1968年9月 カリフォルニア州立大学サンタクルーズ校入学
- 1969年6月～8月 カリフォルニア州立大学サンタクルーズ校
夏学期集中講座 ロシア語・ロシア文化（初中級）
- 1972年6月～8月 カリフォルニア州立大学サンタクルーズ校
夏学期 派遣留学プログラム（ソ連）
- 1973年6月 カリフォルニア州立大学サンタクルーズ校卒業
心理生物学学士 [B.A.]
- 1974年6月～8月 Norwich 大学 P III大学院 夏学期
ロシア語・ロシア文化 アメリカ・ヴァーモント州
- 1975年1月 カリフォルニア大学デイヴィス校大学院
ロシア語・ロシア文化修士課程入学
- 1975年6月～8月 Norwich 大学 P III大学院 夏学期
ロシア語・ロシア文化 アメリカ・ヴァーモント州
- 1976年2月～5月 レニングラード国立大学 UC EAP/CIEE
春学期 派遣留学プログラム ソ連
- 1976年6月～8月 Alliance Française フランス語（初級）
フランス・パリ
- 1977年6月 カリフォルニア州立大学デイヴィス校大学院
ロシア語・ロシア文化修士課程修了 [M.A.]
- 1977年6～8月 カリフォルニア州立大学バークリー校
夏学期集中講座 中国語（初中級）
- 1978年6月～8月 Norwich 大学 P III大学院 夏学期
ロシア語・ロシア文化 Scholarship/Teaching Fellowship
アメリカ・ヴァーモント州
- 1981年1月～3月 Goethe Institut Mittelstufe Prüfung
（ドイツ語中級コース終了） オーストリア・ウィーン
- 1981年5月～6月 International House, International Teacher Training
Institute, RSA Preparatory Certificate in TEFL, London,
England, UK

1989年7月～8月 The Summer Institute for Intercultural Communication
(Teaching Intercultural Communication, Advanced Seminar), Certificate of Attendance, Marylhurst
College, Portland, Oregon, USA

職 歴

1989年4月	長崎大学 教育学部 外国人教師	(1996年3月まで)
1995年4月	長崎県立女子短期大学 非常勤講師	(1996年3月まで)
1996年4月	神奈川大学 外国語学部 英語英文学科 専任講師	(2000年3月まで)
2000年4月	神奈川大学 外国語学部 英語英文学科 助教授	(2006年3月まで)
2001年8月	アメリカ・カリフォルニア州立大学バークリー校 Center for Japanese Studies (CJS) 在外研究員	(2002年8月まで)
2004年4月	東京大学 教養学部 兼任(非常勤)講師	(2011年3月まで)
2006年4月	神奈川大学 外国語学部 英語英文学科 助教授	(2007年3月まで)
2007年4月	神奈川大学 外国語学部 英語英文学科 准教授	(2008年3月まで)
2008年4月	神奈川大学 外国語学部 英語英文学科 教授	(2021年3月まで)
2009年4月	神奈川大学大学院 欧米言語研究科委員 教授	(2021年3月まで)
2021年3月	神奈川大学 外国語学部 英語英文学科 定年退職	

研究業績一覧

(著書)

1. *Foreign images and experiences of Japan, Volume One, 1st century AD–1841* 単著 2005年1月 Folkestone, Kent, UK: Global Oriental / Leiden, The Netherlands: Brill
2. *The opening of Japan, 1853–1855* 単著 2006年6月 Folkestone, Kent, UK: Global Oriental / Leiden, The Netherlands: Brill

(学術論文)

1. The alibi game 単著 1986年 *Cross Currents*, 12(2), Spring 1986
2. Expanding the intercultural perspective 単著 1990年 *Cross Currents*, 17(2), Fall 1990
3. Perestroika in language teaching: Some directions for the 1990's 単著 1991年3月 『長崎大学教育学部教科教育学報告』16, 113–123
4. Japan and the West: An historical sketch 単著 1992年3月 『長崎大学教育学部人文科学研究報告』44, 49–67
5. CLT in the 90's: Method or dogma 単著 1992年6月 *The Language Teacher*, 16(6) JALT
6. Defining an approach to intercultural studies 単著 1993年3月 『長崎大学教育学部人文科学研究報告』46, 21–41
7. Bakumatsu Japan through Russian eyes: The letters of Kapitan-leutenant Voin Andreevich Rimsky-Korsakov 単著 1994年3月–6月 『長崎大学教育学部人文科学研究報告』48, 35–51; 49, 21–39
8. Language learning/teaching: A polyglot's perspective 単著 1995年3月 『長崎大学教育学部人文科学研究報告』50, 87–102
9. ロシア人の目に映った幕末の日本 単著 1995年3月 『窓』92 ナウカ出版
10. The Russian naval expedition to Nagasaki, 1853-1854 単著 1996年2月 *Acta Slavica Iaponica*, 13 北海道大学スラブ研究所
11. The Frigate Askold and the opening of the Russian settlement at Nagasaki 単著 1996年7月 *Crossroads*, 4, Summer 1996 長崎
12. On the origin of Japanese-American relations 単著 1998年12月 『神奈川大学人文学会人文研究』134

13. America unarmed: Breaches in Japanese seclusion, 1792-1845 単著
1999年3月 『神奈川大学人文学研究所報』 32
14. Reassessing the opening of Japan 単著 1999年3月 『日中文化論集』
7 杭州大学出版社
15. From Russia with all due respect: Revisiting the Rezanov embassy to
Japan 単著 2007年12月 『神奈川大学人文学会人文研究』 163,
71-154
16. The structure of meaning in English and Japanese: Pedagogical
implications of some preliminary investigations 単著 2008年3月
『神奈川大学言語研究』 30, 27-53
17. American eyewitness accounts of bakumatsu Japan, 1842-1846 (アメリ
カ人が見た幕末日本 1842-1846) 単著 2011年3月 『神奈川大学人
文学研究所報』 45, 23-43
18. From Russia with all due respect: Reconsidering the Rezanov mission
to Japan 単著 2011年12月 *Proceedings of the Japan Society, 148*
London
19. Of whale oil and the spirit of adventure: American seamen in Japan,
1846-1850 (鎖国日本を訪れたアメリカ捕鯨船の水兵たち：油と冒険の
為に1846～1850) 単著 2014年8月 『神奈川大学人文学研究所報』
52, 27-58

その他（講演・研究発表）

1. English as a world language: Whose language is it anyway? 単独 1986
年8月 日本人の英語教師のための夏期研修会 アジアセンター小田
原
2. Language, culture, and communication 単独 1988年10月 JALT国
際大会 神戸大学
3. From elephant to elephant man: Language, culture and communication
単独 1989年9月 JALT長崎支部発表会
4. Language, culture and communication; English as a world language 単
独 1990年8月 日本人の英語教師のための夏期研修会 アジアセン
ター小田原

5. Perestroika in language teaching 単独 1990年10月 JALT長崎支部発表会 長崎大学
6. How to teach English and other languages 単独 1991年10月 九州地区英語教育研究大会長崎大会
7. The Russian mission to Nagasaki in 1853–1854 and its role compared to the American Perry mission (日本語) 単独 1994年10月 ロシア史研究会全国大会 一橋大学 (研究発表)
8. 長崎における日本–ロシア交流史–レザノフから日露戦争まで(日本語) 単独 1995年7月 出島研究会 長崎 (研究発表)
9. 異文化理解 単独 1996年1月 文部省及び長崎県教育庁学校教育課によるJETSとALTSのための研修会 長崎
10. Russians in Nagasaki 1853–1859: Another look at some Russian, English and Japanese source (日本語) 単独 1996年2月 ソ連・東欧史研究会 福岡市西南学院大学 (研究発表)
11. 日本と外国の交流 単独 1996年5月 神奈川大学人文学研究所講演会 (研究発表)
12. 日本の開国の再考 単独 1997年11月 神奈川大学人文学研究所第7回日中学術交流シンポジウム (研究発表)
13. 開港期の世界と日本 単独 2000年10月 平塚市・神奈川大学交流提携10周年記念 平塚市美術館ミュージアムホール
14. Gunboats, steam trains and tsunamis: Treating with the Japanese, 1852–1859 単独 2001年11月 Treaty-bound: Japanese politics and international diplomacy, 1853–Present アメリカ・カリフォルニア州立大学バークレー校 (研究発表)
15. From Russia with all due respect: Reconsidering the Rezanov mission to Japan 単独 2011年3月 Japan Society, London (研究発表)
16. ロシア使節レザノフの日本開国の役割について 単独 2013年4月 在日(アジア)ロシア人研究会 青山学院大学 (研究発表)